



Q.1 新型コロナ問題で医療崩壊が起こるのではないかと騒がれていますが、どうなるのでしょうか？

A.1

私も3月～5月と涌谷にうかがえず、心苦しく感じています。

医療崩壊とは医療の需要が供給を超えてしまうことです。新型コロナでは、軽症の人が病院を受診する、入院治療が必要な患者の数がベッド数を超えてしまうことが問題になっています。医療の安全性に対する過度な要求や医療への過剰な期待、医療費抑制政策などが背景にあります。医師や看護師は仕事量が多くなり疲れ果てて防戦一方になってしまい、診療の質がどんどん落ちてしまいます。病気の人が増えないような予防策がいかに大事か、考えさせられます。

Q.2 宮城県内もあちこちで公立病院の民営化されていると聞きます。これも医療崩壊の一つではないですか。

なぜこのような事態になってしまうのでしょうか？

A.2

そもそも医療自体が巨大な経済システムの中で動いています。アメリカで作られたものです。日本はそのまねをして、かつ国民皆保険としたものですから日本の医療経済は矛盾を多く含んでいます。たとえば病気に対する不安感を持つ人がたくさん検査を受け、クスリもいろいろ飲む。そのことで医療機関も儲かるような仕組みになっています。

また、公的病院には形式的組織運営、サービスの硬直化、医師不足、職員の数とやる気・給与体系、行政との連携、住民の信頼度などの多くの問題があります。いきなり民営化でなく、現在の運営の中で何が問題でどこを変えていったら良いか、まず議論を始めることが大切です。

前沢政次(北海道大学名誉教授、涌谷町町民医療福祉センター名誉所長)

現在、涌谷町国民健康保険病院で、毎月第3金曜日(変更の月有)に総合診療科を担当。

6月は、19日(金)の予定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で休診する場合があります。

【問い合わせ先】 涌谷町国民健康保険病院 ☎43-5111(内線102)

教えて、前沢先生！
第五回
総合診療科と
これからの医療福祉について



母

健康課健康づくり班にご予約ください

母子健康手帳の交付は完全予約制となりました

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線525)

令和2年5月から、母子健康手帳の交付を完全予約制としました。産婦人科を受診し、妊娠がわかりましたら、健康課健康づくり班に電話して、交付日時の予約をお願いします。

▶受付日時 月～金曜日 8時30分～17時15分
(祝日・年末年始を除く)

▶対象者 涌谷町に住所がある妊婦

▶持参物

▷妊婦本人が届出する場合：①妊娠届(医療機関より発行)②個人番号カードまたは通知カード③本人確認できるもの(運転免許証、パス

ポート、保険証など)

▷代理人が届出する場合：①妊婦の妊娠届②妊婦の個人番号カードまたは通知カード③届出者の本人確認ができるもの(運転免許証、パスポート、保険証など)④委任状(別世帯の代理人の場合のみ。涌谷町公式ホームページからダウンロード可)

任

接種を希望する人は医師と相談し接種してください

任意予防接種費用を助成します

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線525)

涌谷町では任意予防接種の「ロタウイルス」「おたふくかぜ」「風しん」ワクチンの予防接種費用を助成しています。助成にかかわる詳細は、下記をご確認ください

ワクチンの種類		対象者	助成回数	助成額	留意点
ロタウイルスワクチン	ロタリックス(1価)	生後6週～24週未満の子ども	最大2回	全額助成	ワクチン毎に、接種回数、期間が異なります。対象週数を過ぎると接種できません。ロタウイルスワクチンは令和2年10月から定期予防接種になります。
	ロタテック(5価)	生後6週～32週未満の子ども	最大3回		
おたふくかぜワクチン		1歳～5歳未満の子ども	1回	上限6千円	かかったことのある人、予防接種を受けたことがある人は対象外。
風しんワクチン		①妊娠を希望する19～49歳の女性 ②妊婦の配偶者 ③①の配偶者	1回	上限1万円	かかったことのある人、予防接種を受けたことがある人は対象外。昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、風しん第5期の定期接種対象ですので、そちらをご利用ください。

《指定医療機関》

	町内					町外					
	病院名	電話番号	ロタウイルス	おたふくかぜ	風しん	病院名	電話番号	ロタウイルス	おたふくかぜ	風しん	
町内	東泉堂病院	☎42-3333	○	○	○	町外	熱海医院	☎33-2020	○	○	○
	米谷医院	☎44-1133	○	○	○		袖井クリニック	☎31-1188	○	○	
	宮野内科医院	☎43-5031	○	○	○		美里町立南郷病院	☎58-1234	○	○	
	涌谷町国保病院	☎43-5111	○	○	○		横山医院	☎34-2230	○	○	○
					ものうファミリークリニック		☎0225-76-4024	○	○		
					わたなべ産婦人科内科小児科		☎55-3535	○			○

《助成期間》 令和2年4月1日～
令和3年3月31日

《持参物》 母子健康手帳、健康保険証、
予診票

《申込方法》

指定医療機関に電話などで予約してください。



昭和37年度から昭和53年度生まれの男性が対象です

風しん抗体検査無料クーポン券をご利用ください

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線525)

風しんの発生や流行を予防するため、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しん抗体検査および風しんの定期予防接種を令和4年3月31日まで無料で実施しています。

なお、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの人は、令和元年5月に送付した抗体検査・予防接種クーポン券の有効期限が令和2年3月31日となっていますが、令和3年3月31日まで延長します。

昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの人には5月以降に案内を送付しますので、ぜひクーポン券を使って風しん抗体検査と予防接種を受けてください。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
東泉堂病院	☎42-3333	袖井クリニック	☎31-1188
米谷医院	☎44-1133	高城利江整形外科	☎31-1230
涌谷町国保病院	☎43-5111	美里町立南郷病院	☎58-1234
熱海医院	☎33-2020	横山医院	☎34-2230

《検査・接種料金》

▶抗体検査料金 無料

▶ワクチン接種料金 無料

接種前の問診で接種を見合わせた際の予診料は自己負担1,500円(税別)です。

《持参物》

クーポン券、本人確認書類(運転免許証など)

《申込方法》

医療機関によって異なりますので、各医療機関に電話で問い合わせてください。



大切なのは早期発見。申し込みはまだ間に合います

がん検診が始まります

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線534・523)

《日程》 6月9日(火)～6月15日(月)
(日曜日を除く)

《場所》 涌谷町町民医療福祉センター
研修ホール

《対象》 30歳以上の女性
(40歳以上の奇数年齢のみ)

《新型コロナウイルス感染症への対策》
次に該当する人は受診を控えてください。

▶受診日前の4日間と当日

▷風邪の症状(せき、息苦しさ、強いだるさ、発熱など)がある人

▶受診日前の2週間以内

▷感染が拡大している都道府県に滞在した人
▷海外渡航や感染または疑いのある人と濃厚接触した可能性のある人

《受診当日のお願い》

▶マスクを着用してきてください。

▶密集・密接を避けるため自家用車でお待ちいただく場合があります。

《備考》

新規の申込希望や指定日以外の受診を希望する場合は、健康課にご連絡ください。

歴史や文化財が好きなら 涌谷町文化財友の会 会員募集

涌谷町文化財友の会は、地域の歴史と文化財について、学び研究している愛好団体です。

歴史や文化財に興味のある人であれば、どなたでも入会できます。

活動は、毎年、講演会や見学会を開催し会報を発行するなどしています。



見学会で各地を巡ります

年会費は、1,500円(講演会・会報発行料)です。

▶問い合わせ先 生涯学習課文化財保護班

☎43-3001

涌谷公民館図書室
今月おすすめの1冊(一般図書)

空の名前
写真・文 高橋健司



「あの雲はなんだろう」
そんな不思議な形の雲を見つける事は
ありませんか？
いつも見ている雲や雨には、ひとつひ
とつに名前があります。

今月おすすめの1冊(児童図書)

100万回生きたねこ
作・絵 佐野洋子



そのねこは100万回生きた。
そのねこは100万回しんだ。
そんなしぬのが平気なねこが
出会った相手は、一匹のうつ
くしい白いねこでした。

▼問い合わせ先

涌谷公民館図書室 ☎25-5501

連載「涌谷の歴史・文化をたずねて」 七十五、「追戸・中野横穴墓群」(町指定文化財)

横穴墓とは古墳時代の終
わり頃から平安時代につ
けて、岩盤の崖面を横に穴を掘
り、亡くなった有力者を葬る
お墓のことです。一基が長さ
一〇m程のものもありますが、そ
れより小さいものもあります
が、複数の横穴墓で群を形成
して造られる場合が多いです。

町内の大規模な横穴墓群と
して挙げられるのは、小塚地
区にある追戸・中野横穴墓群
で、一〇〇基を超える横穴墓
が確認されています。その分
布範囲から追戸A～H地区、
中野A～D地区に分けられ、
それぞれある一定の範囲で群
が形成されています。

これまで発掘調査は大きく
数えて二回あり、昭和三十
七年から昭和四十一年までの調
査と、平成十年の調査です。

特に昭和三十七年から昭和
四十一年の調査では、追戸A
地区2号墓で内部の床や壁の
一部を赤い顔料(ベンガラ)で
彩色されていたり、壁、天井
などを格子状や縦の赤い線が
描かれている貴重な横穴墓を
発見しました。このような装

飾された横穴墓の分布として
は、小塚地区が日本の北限域
となります。

2号墓の他にも、追戸・中
野横穴墓群では多くの横穴墓
が発掘調査されていますが、
これらの横穴墓からは儀式に
使った土器やお供えした副葬
品などが出土しました。在地
産の土師器や須恵器の他に、
関東地方、東海地方とそれぞ
れつながりをもつ須恵器や、
地中海から西アジア地域で製
作されたと考えられるトンボ
玉など、他地域との交流を示
す遺物もありました。

現在、追戸A地区は追戸横
穴歴史公園として整備されて
おり、2号墓を除いて、間近
で見学することができます。



平成10年調査時の
追戸A地区3号から9号墓

(生涯学習課二瓶雅司)

戸籍の窓

4月1日～30日届出分

(行政区順 敬称略)

誕生日おめでとう

(男の子 3人/女の子 2人)

あかちゃん	行政区
勝又 鳳 月	4 区
櫻田 凜 凜	9 の 3 区
鈴木 唯 仁	日向 区
長尾 祝 玖	日向 区
柴村 漢 瑚	下 町 区

お悔やみ申し上げます

(男性 10人/女性 4人)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
山岸 政久	73	1 区	勝又 みよ子	94	下小塚区
和田 清	72	2 の 1 区	安部 きよ子	74	黄金区
村岡 輝道	98	5 の 1 区	寄内 れい子	88	城山区
安田 利美子	91	5 の 2 区	佐藤 秋男	82	上谷地区
岡 稔	89	7 区	戸澤 良一	73	岸ヶ森区
菅 富士男	65	9 の 2 区	只野 一己	78	脇 区
佐々木 昌浩	57	八雲区	阿部 晃喜	88	太田区

町民生活課総合窓口班で掲載希望の有無について確認をとり、希望された人のみ掲載しています。

涌谷町の人口

4月30日現在()内は前月比

人口と世帯			令和2年4月の動き	
人口計	15,763人	(-41人)	出生 6人	死亡 24人
男性	7,706人	(-18人)	転入 44人	転出 67人
女性	8,057人	(-23人)	令和2年の出生および死亡	
世帯数	6,028世帯	(+18世帯)	出生 26人	死亡 92人

休日診療当番医

日程	医療機関名	電話番号
6月 7日(日)	袖井クリニック(美里町)	☎31-1188
6月14日(日)	米谷医院(涌谷町)	☎44-1133
6月21日(日)	涌谷町国保病院(涌谷町)	☎43-5111
6月28日(日)	高城利江整形外科(美里町)	☎31-1230

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、発熱している場合は、一度電話連絡の上、病院を受診するよう、お願いします。受診の際には保険証を持参してください。診療時間は9時～17時30分です。当番医は変更になる場合があります。

子どもの救急医療情報

石巻市夜間急患センター	電話番号	0225-94-5111
	夜間診療時間	月～金：19時～22時
		土曜：18時～翌朝7時
	日曜日・祝日：18時～翌朝6時(翌日が祝日の場合は翌朝7時まで)	
宮城県子ども夜間安心コール 夜間の子どもの急な発熱・急なケガのときの電話相談です。診療は行いません。	電話番号	プッシュ回線の固定電話・携帯電話から：#8000
		プッシュ回線以外の固定電話・PHSから：022-212-9390
	相談時間	毎日午後7時から翌朝8時まで



黄金人

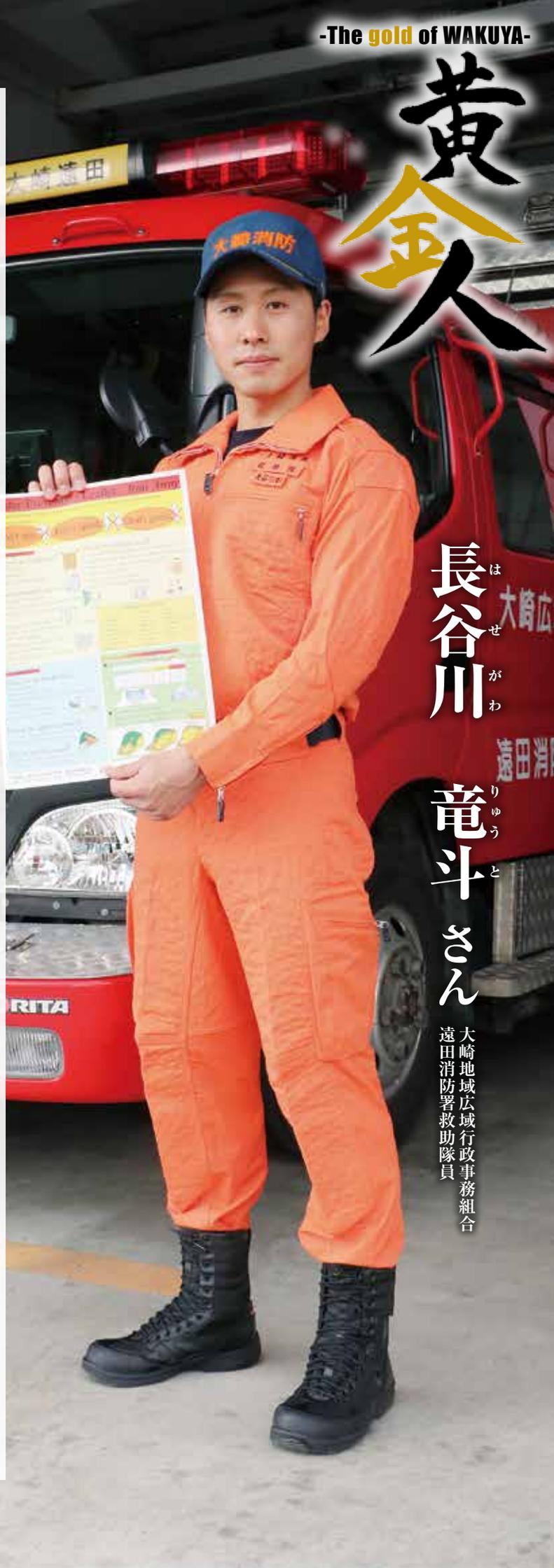
は
せ
が
わ

長谷川

り
ゆう
と

竜斗さん

大崎地域広域行政事務組合
遠田消防署救助隊員



国籍問わず安心して暮らせる 地域のために

「避難してもらう必要がある現場で外国人と接したことがきっかけになって」と話す外国人向けの防災リーフレットを考案した長谷川竜斗さん。

長谷川さんは、加美町で生まれ育ち、古川工業高校に進学しました。高校2年生で進路を決める際に、消防車が好きだったという幼い頃のあこがれを思い出して消防士の道を志望し、大崎地域広域行政事務組合に就職。

消防士として5年目の古川消防署勤務時代に、外国人向けリーフレット発案のきっかけとなる現場に遭遇しました。「あ

る建物でガス漏えいが発生し、その場にいた外国人に『避難してください』と呼びかけたのですが、言葉が通じず、逆に大声で怒鳴られてしまったことがありました。結果的に避難してもらうことはできたのですが、自分の中にひっかかるものがありました」。その後、遠田消防署に異動した昨年、全国に甚大なる被害をもたらした令和元年東日本台風を受けて、外国人居住者が増えてきている現状、言語が障害になって安全に暮らせない地域であってはならないと思い立ち、大崎地域広域行政事務組合として初めての外国人向け防災リーフレットの作成を、長谷川さんが遠田消防署内で提案。黒沼真二遠田消防署長をはじめとして、これまで

に消防本部にはない今の時代に合った取り組みであるとして後押しし、防災リーフレットの作成が決まりました。

リーフレットは、当初、さまざまな災害に対応させた内容とする予定でしたが、署内で検討を重ね、外国人居住者が災害に遭った際に、こういったことに対して不安を感じるのかという目線で作るべきと方針を決定。美里町の外国語指導助手3人に聞き取り調査を行い、さらに、リーフレット上での英文についてもネイティブブチエックしてもらうなど、実用性の高い仕上がりとなりました。「最初はグループで翻訳した英文を入れていたのですが、かなりの修正が入りましたと苦笑い。その取り組みについて、年に一度、消

防職員で行われる意見発表会で大崎地域広域行政事務組合の代表として県大会で発表し、見事最優秀賞となりました。広くその取り組みが認められたことで、遠田消防署だけではなく大崎地域全体の取り組みへと広がっています。上司の岩淵和昭消防司令は、「何事にも一生懸命で、一歩先行く考えを持っている。努力と先見性に優れた職員」と信頼を寄せます。

意見発表大会の東北大会に臨んだ長谷川さんは、「東北や全国でもこの取り組みが認められて、言語が障害とならない誰もが安心して暮らせる地域を広めていきたい」と使命感を燃やします。



広報わくや

令和2年6月1日

通算779号

【編集・発行】

浦谷町 企画財政課

〒987-0192

企画班

宮城県遠田郡浦谷町字新町裏153番地2

TEL 0229-43-2112

FAX 0229-43-2693

E-mail gr_kikaku@town.wakuyamiyagi.jp

URL http://www.town.wakuyamiyagi.jp

【印刷】

株式会社印刷所